

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 23 年 6 月 16 日 (2011.6.16)

【公開番号】特開 2009-76955 (P2009-76955A)

【公開日】平成 21 年 4 月 9 日 (2009.4.9)

【年通号数】公開・登録公報 2009-014

【出願番号】特願 2007-232275 (P2007-232275)

【国際特許分類】

H 0 4 N 5/225 (2006.01)

G 0 6 F 3/048 (2006.01)

H 0 4 N 5/232 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 5/225 A

G 0 6 F 3/048 6 5 4 B

H 0 4 N 5/225 B

H 0 4 N 5/232 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 23 年 4 月 22 日 (2011.4.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

選択可能な第一階層に属する複数の項目群と、該項目群を構成する選択可能な第二階層に属する複数の候補データの中から、選択された項目群に対応する複数の候補データをモニター部にメニュー表示するメニュー表示手段と、

前記複数の候補データから 1 つを選択するための所定操作を受け付ける操作受付手段と

、

選択された候補データを制御データとして決定する決定手段と、

該制御データに基づいて機器本体の動作制御を行う動作制御手段と、

前記所定操作が第 1 操作形態でなされたとき、現在選択されている項目群に対応する第二階層の複数の候補データの中で選択可能とさせ、該所定操作が第 2 操作形態でなされたとき、現在選択されている項目群と現在選択されていない項目群に対応する第二階層の候補データを選択可能とさせる制御を行う制御手段を備える、情報表示装置。

【請求項 2】

前記第 1 操作形態は該所定操作が非連続的に行われる形態であり、前記第 2 操作形態は該所定操作が連続的に行われる形態であることを特徴とする、請求項 1 記載の情報表示装置。

【請求項 3】

前記第 1 操作形態における所定操作は短時間操作であり、前記第 2 操作形態における所定操作は長時間操作であることを特徴とする、請求項 1 または 2 記載の情報表示装置。